

令和2年度

たいはくっこくらぶ

活動記録



令和3年3月



太白区まちづくり推進協議会
たいはくっこくらぶ実行委員会



令和2年度のたいはくっこくらは、新型コロナウイルスの影響で、例年6月に行っていた開講式と第1回のまちづくり塾は9月の開催に延期となりました。そのような状況でしたが、太白区内12の小学校から集まった小学校5・6年生23名が参加登録しました。

この日は広瀬川の川下りを予定していましたが、前日までの荒天の影響で会場を太白区役所に変更し、23名全員が参加して行われました。

開講式

開講式では、まず、みなさんの自己紹介から始まりました。前に出てきて、太白区の好きなところやたいはくっこくらぶでやってみたいことなどを一人ずつ発表しました。

水生生物のお話

次に、川の魅力を伝えるNPOの「カワラバン」さんから、広瀬川に生息する生物についてのお話と水生生物の観察会、トートバッグ作りを行っていただきました。身近な広瀬川にたくさんの魚や生き物が住んでいることを知り、実際に魚などの水生生物を観察し実感することができました。トートバッグ作りではいろいろな魚のスタンプを使ってオリジナルのトートバッグを作りました。



参加者のレポート(原文のまま)

- ・ ・ 広瀬川の水生物の話聞いて
- ・ カニの大きさ、広瀬川の魚についてなど知った。
- ・ 広瀬川にはいろいろな魚がいるんだなと思いました。ヨシノボリとギバチ、イワナは知らなかったです。アユが広瀬橋に住んでいることがびっくりしました。
- ・ 広瀬川に住んでいる魚が分かりました。上流、中流、下流に住んでいる魚で、それぞれ得意なことや苦手なことが違って面白かったです。
- ・ いろいろな魚がなにを食べるか？やどこにすんでいるなどいろいろ知れてよかったです。
- ・ 広瀬川にいる魚が分かりました。知っていた魚はもっと詳しく知れて良かったし、知らない魚も名前も特徴も知れて勉強になりました。魚も触ることができて良かったです。
- ・ 広瀬川の魚の話聞いて、広瀬川についての新しいことを知ることができて、良かったです。また、広瀬川の上流に暮らしている魚についても分かり、それぞれの生態に合う場所に暮らしていることもわかりました。
- ・ 多くの魚がいておどろいた。知らない魚をあらためて知った。
- ・ いろいろな魚などの話を聞いてよかった。魚を触れてよかった。
- ・ 広瀬川の上流、中流、下流に住んでいる水の生き物たちを知れてよかった。カニを触って、とてもゴツゴツしていておどろいた。バッグにスタンプをつけるのが楽しかった。
- ・ イワナやギバチやヨシノボリなど、いろんな場所に住んでいる魚がいることを知りました！「広瀬川の夏やすみ」を見たり話を聞いたりして魚についていろいろ知れたのでよかったです。
- ・ 昨年、体験できなかった魚の勉強やトートバッグ作りが良い体験だと思ったり、本で学ぶことができたので良かったです。トートバッグ作りは大きいはんこを押すのが難しかったけど、今は上くつ入れとしてつかえているので良かったです。
- ・ 魚は住むところ関係無く住んでいると思っていたけど、住んでいるところや食べているものも違うことが分かってとても勉強になりました。
- ・ ギバチの本物を実際に見たとき、思ったより結構おおきかったです。ナマズに似ていました。
- ・ 広瀬川はいろいろな魚がいることが分かりました。
- ・ 魚のことをしてよかった。イワナ、ヤマメ、ヨシノボリ、ギバチ、アユ、コイなどのことを知ってよかった。きちょうな体験をできてよかった。
- ・ ヤマチチブにはおなかにきゅうばんがある。ヤマメはおよぎが得意。コイはかたい食べ物を食べられる。イワナはクモも食べてしまう。
- ・ 魚の種類もたくさん知れたし、その魚の住んでいるところも知れました。魚の食べるものも知れました。物語も面白かったです。
- ・ 川に住んでいる、大きく分けて6種類の魚について知れました。住んでいる所、食べ物、特徴などが分かりました。おどろいたのが、コイがほぼなんでも食べてしまうし、かたいタニシまでも食べてしまうということでした。
- ・ 前もこの話を聞いたけど、また新たに色々なことを知れて良かったです。
- ・ 魚はそれぞれ自分に合った生き方をしているんだなと気づきました。実際に魚をみて特徴が知れました。

第2回まちづくり塾

令和2年11月1日（日）



第2回まちづくり塾は茂庭での野菜収穫、生出市民センターでのレクリエーションを行いました。22名の子どもたちが元気に活動しました。ジュニアリーダー5名と地域おこし協力隊のお野菜太郎さんにも、お手伝いいただきました。

野菜収穫

たいはくっこらぶの実行委員である嶺岸さんの畑で野菜収穫をしました。

トマトと里芋を収穫しました。特に里芋の収穫は初めて経験する子が多く、楽しんで収穫していました。野菜収穫が初めての子も上手に野菜収穫ができました。



レクリエーション

生出市民センターで、ビンゴゲームや野菜の重さ当てクイズなどのレクリエーションを行いました。野菜についていろいろなことを知りながら、楽しくゲームに参加しました。

ビンゴゲームでビンゴが揃った子や、野菜の重さを当てた子には、賞品として嶺岸さんからいただいたお米や野菜をプレゼントされました。



参加者のレポート(原文のまま)

- • 野菜収穫をしてみても.....
- 里芋のでき方、天然の里芋の大きさなどを知った。
- 里いもの葉が大きくてびっくりしました。
- トマトや里芋をとったり、掘ったりして楽しかった。
- トマトを収穫するのがとても楽しかったです。
- 意外と奥にトマトがありました。とるのは難しかったです、楽しかったです。
- ミニトマトの収穫が難しかった。
- 普通では経験できないようなトマト収穫と里いも掘りがとても楽しかった。
- トマトは旬じゃないのにきれいなものが沢山とれてびっくりしました。
- 里いもの収穫の時間が印象に残りました。一つの里いもにいっぱいついてて、それをとるのが楽しかったです。
- さといもとミニトマトを収穫しました。さといもはひっこ抜いて、いもを取る作業がポキポキ楽しかったです。
- トマトやさといもの収穫が楽しかったです。
- 野菜収穫はたいへんだったけど、おもしろかった。
- トマトは思ったよりも大きいのが多かった。たくさんとれました。里いもはくきを持ちぬいて実をプチッと折るのが楽しかったです。
- トマト収穫はしたことがありますが、さといも収穫はしたことがなかったので、楽しかったです。
- つかれたけどがんばって土の中からイモを取れてよかったです。
- とても楽しかったです。初めての体験だったのでできてよかったです。

- • レクリエーションをしてみても.....
- 何も取れなかったが、最後にお菓子つかみ取りチャンスのおかげで笑顔で終わった。
- ビンゴがすぐできたので、うれしかったです。
- お米の重さのクイズでピタリ賞でうれしかったです。ネギがユリ科というのを当てられてよかったです。いろんな野菜のことが分かりました。
- クイズを通して、勉強できて良かったです。
- じゃんけんに勝てませんでした。でも野菜について新しい知識を知ることができて、よかったです。
- クイズなどに挑戦し、新米などをもらえた。
- 野菜のゲームできて良かった。レタスがキク科と聞いて面白かった。
- 重さをあてたり、クイズが楽しかったです。
- 結局、何ももらえなかったけど、野菜のことをよく知れました。
- 今日はビンゴやじゃんけん、クイズをしました。いっぱい勝ててうれしかったです。
- とてもたのしかった。むずかしいものがたくさんあったけど、いろんなもんだいがあって面白かった。
- ビンゴでは、景品がもらえなかったし、親いももらえなかったけど、米と野菜がもらえて嬉しかったです。
- クイズでは分からないことも分かったし、同じAチームの人と名前も知れたので良かったです。
- クイズでは楽しみながら知識をえられてよかったです。

第3回まちづくり塾は、八木山にある東北放送の放送局の見学と閉講式を行いました。20名の子どもたちが元気に活動しました。

放送局見学

東北放送の佐竹さんに放送局の設備などの説明や仕事の内容について、VTRを見ながら紹介していただきました。その後、テレビとラジオのスタジオや、中継などで使用する車、テレビのアンテナについて見学してもらいました。普段あまり知ることができないテレビやラジオの裏側を知ることができて、とても楽しい時間を過ごせました。



閉講式

放送局の見学の後は、今年度の活動の締めくくりとして、閉講式を行いました。

最初に、この1年間の活動の中でお世話になった人たちへの感謝の色紙作りを行いました。各自コメントをシールに書いた後、みんなのシールを集めて色紙を完成させました。その後、たいはくっこらぶ実行委員長から一人ずつ修了証を受け取りました。



参加者のレポート(原文のまま)

- ・放送局の見学をしてみても.....
- ・この映像を見て、テレビで放送している番組は沢山の人が関わって放送しているのが、すごいとおもいました！外のアンテナも面白かったです！ラジオの部屋も見ることができてよかったです！
- ・今日の体験を通して分かったことは、365日24時間ずっと交替で働いていることが分かりました。1台の車で小さなビルが一つたつと言うほどのお金がかかることも知りました。今日は撮影を見ることが出来なかったけど、また来年も来て今度は撮影を見たいです。
- ・私がいつも見ているテレビ番組はたくさんの人で作られていて、いろいろな工夫がされていると思いました。今は簡単に通信できるけど、昔は難しかったので、昔の人の工夫がすごいと思いました。テレビ番組を作っているアナウンサーや記者、天気予報士など他の人達もいろんなことを考えて行動して、すごいと思いました。
- ・カメラ1台でビルが建てられる。照明が200個を超える場所がある。100mの塔がある。
- ・テレビやラジオの裏側を知ることができて良かった。
- ・テレビのニュースなどは、たくさんの人に関わっているということが分かりました。その中の天気予報士は天気をテレビを見ている人の心に残るように、イラストを使ったり、台風などの災害にまで届いてしまうような時は、1日に何回も放送していると話していました。ニュースは生放送をしているところもあるそうなので、急に重大な情報が入ってきたときは、大変で焦りを感じると話していました。私は、今日の話聞いて、テレビ局の人達は、大きな責任を持って、テレビを見ている人により伝わるように努力していてすごいなと思いました。
- ・ラジオの部屋に工夫があることが分かりました。
- ・アナウンサーからラジオ関係者、撮影スタッフなどの仕事ややりがいがあった。アナウンス中のハプニングは焦ってしまうが、アナウンサー、スタッフはそれを含めて全部やりがい、気象予報はできるだけ飽きさせないように工夫している。例えば、野球のキャンプは撮影をしに、沖縄に行って撮影をし、東北放送に情報を提供。
- ・私たちに、正しく、分かりやすいように工夫して放送してくれていた。みんなこの仕事にやりがいを持って活動してくれている。だから、私たちはテレビを見れて情報をもらい、天気も知れる。
- ・TBCを見学してTBCのことをくわしく知ってよかったです。放送のしかたや、放送の仕組みなどがわかりました。
- ・普段経験できない経験をしました。



アンケート回答者 20名

○あなたが参加した行事、行った場所の中でよかったと思うものはどれですか。

- 1位 東北放送見学
- 2位 野菜収穫
- 3位 広瀬川の水生生物のお話
- 4位 レクリエーション

今年は、例年より行事が少なかったですが、東北放送の見学が第1位、野菜収穫が第2位に輝きました。

○「たいはくっこくらぶに参加してよかったと思うこと、またはこんなことがしてみたい、こんな場所に行きたかったと思うことがあれば、どんなことでも自由に書いてください（原文のまま）。

- ・普段はいけない、行かないような場所に行けた。
- ・たいはくっこくらぶに参加して、いろいろなことが分かった。いい経験ができた。
- ・日常では、体験できないことが体験できたのでうれしかったし、よかったなあと思いました。
- ・学校ではできないことだけど、たいはくっこくらぶに参加したことで、たくさんの思い出を作れた。来年もあったら参加したいです。
- ・他校の人との交流や普段できない行事や体験が出来る。
- ・広瀬川の生き物について分かりました。
- ・たくさんの体験ができました。
- ・たいはくっこくらぶに初めて参加してみて、他の小学校の子と出会えるきっかけになったり、他の学年の人ともしゃべるきっかけになって、とても良かったと思いました。
- ・たいはくっこくらぶで、いろいろな行事に参加して、知らなかったこともあって、それを知ることができたことや、他の小学校の人と話したりして、とても良かったと思いました。
- ・いろいろな学校の人と友達になることができたり、そのできた友達と一緒にいろいろな行事に取り組みて良かった。
- ・知らなかったことが知れた。友達を作ることができた。
- ・いろいろな人との交流、楽しい行事、いろいろな知識。
- ・仙台のいろいろな場所が知れた。そこで何をしているのかが分かった。いろいろな学校から来ている人たちと関わった。
- ・普段は体験できないことやしたことがなかったことができたこと。他の小学校の子と話したり、協力することができたこと。
- ・野菜の収穫が楽しかったので、参加してよかったと思いました。
- ・あまり体験できないことをいろいろできた。いろいろな町のことを知れた。
- ・野菜収穫体験で新鮮なトマトやいもをとることができてよかった。そのトマトやいもはとても美味しかった。
- ・友達と遊べた。他の学校の人ともしゃべることができた。

○こんなことしてみたかった、こんな場所に行きたかったとかあったら書いてください(原文のまま)。

- ・満足して特にならない(5名)
- ・森林、山に行く(2名)
- ・海で船に乗る
- ・川でゲームをする
- ・凧作り、凧あげ
- ・水族館
- ・動物園のバックヤード
- ・スポーツ
- ・広瀬川の自然
- ・サタデーウォッチンのスタジオ見学

ご協力

◆「令和2年度たいはくっこらぶ」事業の実施にあたっては、次の皆様をはじめ、多くの方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。

(順不同)

○第1回まちづくり塾

カワラバン様

ジュニアリーダー ANON


○第2回まちづくり塾

ジュニアリーダー ANON

○第3回まちづくり塾

東北放送様





令和2年度 たいはくっこくらぶ活動記録

令和3年3月

発行：太白区まちづくり推進協議会
（事務局：太白区まちづくり推進課）
〒982-8601 仙台市太白区長町南三丁目1-15
TEL 022-247-1111（内6138）
FAX 022-249-1131